

SMARTれん太 各種請求処理メニューの起動要件に関して

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、SMARTれん太のご検討をいただきましてありがとうございます。以下に、SMARTれん太の各種請求処理メニューに関しまして、起動に必要な要件、解放が必要なポートや注意点を以下に記載いたします。ご不明な点がありましたら、ご連絡頂きますようお願い申し上げます。

敬具

記

■ 各種請求処理メニューの起動には、固定グローバルIPアドレスが必要です

SMARTれん太では、外出先での処理が不要な機能（請求書発行や口座振替データ作成、統計データの出力など）を「各種請求処理メニュー」として、ひとまとめにしており、社内の Windows パソコンのみ実行可能です。

各種請求処理メニューは、Microsoft の Azure SQL データベースへ直接アクセスしていますが、指定 IP アドレス（固定グローバル IP アドレス）のみを通信可能に設定することによりセキュリティを強化しています。

このサービスを使用するには、現在ご利用中のインターネットサービスプロバイダー（以下、ISP）へ固定グローバル IP アドレスを追加契約して頂く必要があります。

なお社外からタブレットやスマートフォンにてご利用時には、公衆回線の使用となり固定グローバル IP アドレスは不要です。

■ その他 SMART れん太の起動条件

ISP との契約の際に接続方式は「PPPoE」を選択ください。

IPoE では SMART れん太との接続ができません。

プロキシサーバーを経由しないネットワーク構築を行ってください。SMART れん太の各種請求処理メニューについて、プロキシサーバーを経由するネットワークでは起動が出来ません。

■ 固定グローバル IP アドレスの契約について

ご契約されている ISP へ下記をご確認頂き、稼働月に合わせたご契約を進めてください。
例として 12 月本番稼働月であれば、練習開始する 11 月中旬にはご準備をお願いします。

- ・ 固定グローバル IP アドレスの契約ができるか確認
- ・ 月額料金の見積を取得
- ・ 固定グローバル IP アドレスへの変更手続き方法の確認

なお ISP の回線種別により、グローバル IP アドレスを固定化できない場合もあります。

■ グローバル IP アドレスを固定化できない場合

ISP 側の制限により、グローバル IP アドレスを固定化できない場合は、インターリンク社のマイ IP というサービスを使用し、ソフトウェアで仮想 VPN を構築することで GIP を固定化するサービスがあります。「各種請求処理メニュー」を使用するすべての端末で契約が必要です。また、こちらのサービスを利用された場合、著しく速度が低下するという事象が報告されていますので、お勧めはいたしません。

■ 各種請求処理メニュー起動時に開放が必要なポート

SQL Server の 1433 ポート、HTTP、HTTPS ポートをルーター等で制限を行っている場合は、ポート開放を行ってください。

■ 参考) Azure 側のグローバル IP アドレス

以下の URL の西日本又は東日本です。

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/azure-sql/database/connectivity-architecture>

(21/6/25 現在、Microsoft でゲートウェイの移行作業を行っているようで、状況によっては下記が最新の可能性もあります)

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/azure-sql/database/gateway-migration?tabs=in-progress-ip>

以上